

- 21年度施政方針
..... P 2~7
- 教育行政施策の概要
..... P 8~9
- 暮らしの情報
..... P 13~15



誰でも気軽に
アートを楽しめる
そんな場を作るのが夢

工房てんとう虫で
アート創作などを指導する

木村静恵さん

NPO法人アートで明るく
生きるかわさが運営する
障害者の地域活動支援セン
ター「工房てんとう虫」所長。
狐禅寺



File 8

さまざまな違いを乗り越えて、人と人をつなぐ力があるアート。工房てんとう虫利用者の絵は、優しいタッチの花、鮮やかな色彩の鳥、特徴をとらえた身近な人など、見る人をひきつけます。木村静恵さんは、画材の使い方を教えたり、描き方をアドバイスしたりしながら利用者の創作活動を支えます。

高校時代から市内で美術教室を開いていた故木村明央さんに師事し、仕事の傍ら創作活動も続けている静恵さん。自作のコラージュを基に描いた抽象画は美術団体二科会の公募展「二科展」で4回入選するなど、高い評価を受けています。同工房との接点も、同じ美術教室に通った仲間が講師として携わった障害者アート交流教室のアシスタントを務めたことでした。

「絵を見たよ」など、アートが工房利用者と地域の方との接点になっています。絵を描くことは利用者の自己表現とリフレッシュの場になっているし、物をよく見ることで視点が変わります」と語る静恵さんの夢は「誰でも気軽にアートに親しめる場をつくること」。

「飽きやすい性格なのに唯一飽きないのが絵」と自らを分析。完成した作品に満足することなく、「まだ見たことのないような作品を作りたい」と自分を表現する手段としての創作にこだわります。

市民と手を携え活力に満ちた一関市の創造を

浅井市長は、2月24日開会した第21回市議会定例会本会議で、平成21年度の施政方針演説を行いました。今回は、その全文をお知らせします。

中長期的な視点に立ち「選択と集中」を基本に市政を運営

第21回市議会定例会の開会にあたり、平成21年度の施政の方針を申し上げます。

私は、市長に就任以来、地域の特性や魅力をまちづくりを生かすとともに、一体感の醸成を図りながら、市政の推進に全力で取り組んでまいりました。

今後におきましても、市民の積極的な参画をいただきながら、協働のまちづくりをさらに推進し、共に手を携えながら、活力に満ちた一関市の創造に向け全力を傾注してまいります。

心温まる励ましなど、物心両面において多大な支援をいただいたことに對し、改めて衷心よりお礼を申し上げます。

被災された方々も、徐々に落ち着きを取り戻してきておりますが、いまだ避難生活を余儀なくされている方々もおられますことから、一日も早く元の生活に戻れるよう支援をしてまいります。

また、河川や治山、幹線道路などの完全復旧に向け、関係機関と連携しながら全力を傾注してまいります。

市政を取り巻く環境は、地方分権の推進、少子高齢化の進行、人口の減少など、大きな転換の中にあります。

このような状況にあつて、米国の金融危機がもたらした世界経済の失速は、日本経済にも大きな打撃を与え、雇用の縮小が社会問題となり、当市においても雇用の維持と離職者等への支援・対策が

急務となっております。

このため、国の経済対策に併せ、早急に対策を講じるとともに、後年度に予定していた事業、約23億9千万円を前倒しするなど、地域経済の活性化、雇用の創出に全力で取り組んでまいります。

市の財政は依然厳しい状況にありますが、中長期的な視点に立ち「選択と集中」を基本として、21年度の重点施策を明確に位置付け、さらなる飛躍に向け、強い決意を持って市政運営に臨んでまいります。

重点施策を中心に展開

重点施策といたしまして、国直轄事業として磐井川堤防の改修事業が進められますが、この堤防改修をまちづくりの好機ととらえ、一ノ関駅周辺に公共的施設を集約化するとともに、懸案でありました東西自由通路を整備するなど、一ノ関駅および駅周辺の利便性、

効率性を高め、中心市街地の活性化にも資してまいります。

骨寺村荘園遺跡を含む平泉の世界遺産登録に向けては、平成23年度の登録に向けて、関係機関と連携しながら全力で取り組んでまいります。

産業の振興であります。基幹産業の一つである農業については、本市が誇る農畜産物の生産振興とブランド化を推進してまいります。工業については、企業誘致や地域企業への支援により、雇用の確保に努めてまいります。

また、観光については、観光資源等を活用した観光戦略を推進し、交流人口の増加を図り、この地域の発展につなげてまいります。

特に、真湯・祭時地区については、恵まれた自然や温泉を生かした、保養・研修の場として整備をするため、基本構想の策定に取り組んでまいります。

子育て支援・少子化対策につい

ては、安心して子育てができる環境を整備するとともに、次代を担う子どもたちが「確かな学力と豊かな心」を身につけ、社会の変化に主体的に対応できる「生きる力」を

はぐくむことなど、教育立市の実現に努めてまいります。

防災対策については、消防緊急通信指令施設などの整備を推進し、市民の生命と財産の保護に努めて

まいります。

また、地域インターネット基盤施設整備により、市全域に敷設した光ファイバーを有効に活用した、地域間における情報格差の是正と、

テレビのデジタル放送開始へ向けた対策を講じてまいります。次に施策の主なもの、総合計画基本構想のまちづくり目標に沿って申し上げます。

1 地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり

第1に「地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり」の施策について申し上げます。

農畜産物のブランド化促進

農業については、豊かな自然環境と地域特性を活かし、農畜産物のブランド化や安全・安心で質の高い農畜産物の生産拡大を推進するとともに、農業を担う人材と組織の育成に努めてまいります。

特に、農畜産物のブランド化については、東北一の生産量を目指す、ナス、トマト、小菊、干しシイタケの生産振興を図るとともに、いわて南牛については、市場から評価される供給体制を整備するなど、信頼される産地を目指してまいります。さらに、関係機関・団体と連携しながら、販売・宣伝活動を強化してまいります。

担い手対策については、一関市担い手育成総合支援協議会が中心となり、経営感覚に優れた農業者の育成や集落営農の組織化を図つ

てまいります。

また、集落営農・農地保全については、中山間地域等直接支払制度や農地・水・環境保全向上対策の交付金を活用した取り組みを支援してまいります。

水田農業については、特別栽培米などの安全・安心で売れる米づくりを進めるとともに、転作作物では、特に、飼料自給率の向上に向け、飼料米や良質な粗飼料の生産拡大を促進することにより、一関地方水田農業ビジョンの実現を目指してまいります。

園芸・特産作物については、一定の生産量が確保され、市場流通性の高い作物は系統出荷を進めてまいります。また、産地直売所や学校給食に供給するなど、産地地消を推進してまいります。

畜産については、畜舎や草刈造等、経営基盤の整備や優良素牛の導入による品質の向上、公共牧場の効果的な活用促進などにより、経営体質の強い畜産農家の育成に

努めてまいります。

農業生産基盤の整備については、効率的な農業や地域ぐるみ農業の実現に向け、新たに日形地区のほか、現場整備に着手するとともに、浦ノ沢地区の排水対策を実施してまいります。

農業用施設の保全については、ため池等整備事業や農業水利施設保全対策事業により、適切な補修や更新を行い、施設の機能確保と長寿命化を図ってまいります。

林業については、市有林や民有林の除・間伐を進め、森林の健全な管理を進めるとともに、CO₂(二酸化炭素)の削減や水源のかん養など、森林の持つ公益的機能の維持増進を図ってまいります。

企業誘致推進・雇用安定確保

工業については、岩手県南技術研究センターや一関工業高等専門学校などの関係機関と連携を図りながら、ものづくり人材の育成を推進するとともに、地元若手技

術者が定着するよう支援をしてまいります。

また、地域企業間の連携の促進や事業拡大に向けた支援を行い、一層の雇用創出に努めてまいります。

一関東第二工業団地については、岩手県および岩手県土地開発公社と連携を図りながら、本年12月の一部分譲開始を目指し、その整備促進に努めてまいります。

また、分譲開始に合わせ、首都圏で開催される企業誘致フェア等に参加するなど、積極的に企業誘致を推進してまいります。

さらに、多様な企業ニーズに対応するため、新たな工業団地の整備構想および基本計画を策定してまいります。

雇用対策については、地域における雇用機会の創出を目的として創設された、「ふるさと雇用再生特別基金事業」緊急雇用創出事業を活用し、雇用機会の創出、確保に努めるとともに、千厩支所内に(仮称)地域職業相談室の設置やジヨ

社員が行われた
製造業の若手育成
のために行われた
研修・新卒一括
採用となった「いわて南牛」



一ノ関駅および駅周辺の利便性を高め中心市街地活性化を目指します



施政方針を述べる浅井市長



春・秋に行われている花泉互市

2 みんなで支え合い共に創る安全・安心のまちづくり

第2に「みんなで支え合い共に創る安全・安心のまちづくり」の施策について申し上げます。

市民の健康づくりについては、健康いちのせき21計画および食育推進計画の周知啓発に努めながら、市民の自主的な健康づくりや健全な生活のあり方について、意識の高揚を図ってまいります。

健康診査については、基本健康診査を実施するとともに、各種がん検診を実施し、疾病の早期発見早期治療に努めてまいります。

子育ての環境づくりを推進

妊婦健診については、公費負担回数を14回に拡充し、安心して子どもを出産できる環境の整備を図

りながら、障害者の自立支援に努めてまいります。

また、障害児保育専門員の増員や心身障害児を対象とした養育の充実を努めるとともに、軽度の発達障害のある児童を対象に、機能の向上を目的とした教室を開催してまいります。

安心・安全な地域社会の構築

交通安全・防犯については、安全安心まちづくり市民大会を開催するとともに、防犯灯設置費の支援

地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり

プカフエへの相談員の増員など、就業支援、雇用相談等の取り組みを拡充し、雇用の安定確保に努めてまいります。

また、職業訓練施設を活用し、求職者の就職を支援するための職業訓練事業等を実施してまいります。商業については、一関商工会議所や地元商店会と連携し、ど市、互市、夜市などの各種イベントを通

じた商業振興を図るほか、意欲ある事業者の育成と商店街を構成する個々の店舗の魅力向上を図るため、成功店モデル創出・波及事業を実施してまいります。さらに、急激な景気後退に伴う中小企業者への支援を図るため、中小企業振興資金の融資枠を拡大するとともに、新たに経営安定資金を設置するなど、融資制度の充実を図ってまいります。観光については、一関市観光振

つてまいります。子育て支援については、新たに保育園や幼稚園に通う第3子以降の保育料を無料にするるとともに、就学前の乳幼児の医療費無料化を実施し、子育てにかかる経済的負担の軽減を図ってまいります。

さらに、乳幼児をもつ親が気軽に交流できる、おやこ広場事業の充実を図るほか、新たに子育てサロン開設事業を実施し、子育てに関する悩みや不安などを話し合う場を提供してまいります。

また、生後4カ月までの乳児のいる、すべての家庭を訪問し、育児等に関するさまざまな相談などに対応するとともに、放課後児童クラブの新たな設置への支援や小児

や電気料を補助するなど、交通安全および防犯の意識高揚を図り、安全で住みよい地域社会の構築に努めてまいります。

消防防災については、昨年6月の岩手・宮城内陸地震を踏まえ、また、近い将来、高い確率で宮城県沖地震の発生が予想されることから、大規模災害に備えて自主防災組織の育成強化を促進し、市民の自助・共助の防災意識の高揚を図ってまいります。さらに、市民防災フォーラムの開催など、市民と一体とな

興計画に基づく、「二関の観光振興のための重点計画（アクションプラン）」を策定するなど、2年後の平泉文化遺産の世界遺産登録を見据え、当市の多彩な観光資源を広く発信してまいります。特に、観光客の満足度向上に向けた「タモニター調査の実施と併せ、JR一ノ関駅構内の観光案内や主要な観光地間を結ぶ二次交通の充実を図るなど、観光客の受け入れ態勢の整備充実を図ってまいります。

成人救急医療対策事業、特定妊婦治療を受けている夫婦への支援など、安心して子育てができる環境の整備に努めてまいります。

国民健康保険事業については、健全な運営のため、国保税率の見直しを図るとともに、税収の確保に努めてまいります。また、生活習慣病の予防対策として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査や特定保健指導を実施し、被保険者の健康増進に努めてまいります。

さらに、国民健康保険被保険者証をカード化し、被保険者の利便性の向上を図ってまいります。高齢者福祉については、高齢者が地域で自立した生活ができるよ

つて安全・安心の地域づくりを推進し、消防・防災力の向上に努めてまいります。

消防救急体制については、市民の生命・財産を守り、災害対応の迅速化を図るため、消防緊急通信指令施設の整備、一関東消防署庁舎建築の実設計、消防ポンプ自動車、高度救命用資機材の更新や消防コミュニティセンター等の建設、防火水槽など消防施設の整備を推進してまいります。北上川上流改修一関遊水地事業

また、祭りや自然、歴史、伝統文化など、当市の魅力を広く宣伝し観光客を誘致するとともに、伊達な広域観光推進協議会に参画し、連泊滞在型・体験型観光の実現に向けた取り組みを進めてまいります。物産については、関係団体と連携しながら、豊島区、品川区および姉妹都市三春町、友好都市吉川市、気仙沼市などでの物産と観光展等を通じて、地場産品の普及・宣伝と販路拡大に努めてまいります。

また、高齢者が要介護状態となつた場合でも、住み慣れた地域で生活ができるよう、小規模多機能型居宅介護事業所や認知症高齢者グループホームの利用など、地域密着型サービスの推進に努めるとともに、在宅寝たきり高齢者家族介護手当を増額し、在宅で介護する方々への支援についても拡充を図ってまいります。

障害者福祉については、障害福祉サービス利用に係る自己負担の新たな軽減措置などを実施するとともに、特別対策事業の活用も図

については、磐井川堤防改修の早期着工、遊水地の小堤の早期完成の促進について要望してまいります。

併せて、一関遊水地下流部の狭あい地区の治水対策についても促進を要望してまいります。岩手・宮城内陸地震により被災した公共土木施設等については、引き続き、早期の復旧に努めてまいります。

3 人を育み文化を創造する生きがいのあるまちづくり

第3に「人を育み文化を創造する生きがいのあるまちづくり」の施策について申し上げます。

教育は、人づくりそのものであり、次代を担う子どもたちのために、確かな学力の向上はもろろん、豊かな人間性をほぐくみ、自立した人格の形成に力を注いでまいります。

また、市民誰もが、生涯を通して学ぶことのできる環境づくりを推進してまいります。

教育立市実現に向け展開

私は、まちづくりの理念の一つに「教育立市」を掲げておりますが、

その実現に向け、学校教育はもろろん、生涯学習の充実や文化振興、スポーツ・レクリエーションの振興など、諸施策の展開に努めてまいります。

学校教育については、「確かな学力の向上」豊かな心の育成、「ことばを大切に」子どもたちの育成「などを中心に取り組んでまいります。

学校教育施設については、統合大原小学校の校舎建設と屋内運動場の整備、川崎中学校の校舎、屋内運動場の実施設計をはじめ、室根東小学校、室根西小学校の設置等、学校の適正規模化や施設の安全確保など、教育環境の向上に努めて

まいります。

私立高等学校への就学支援については、私立高等学校生徒学費補助金を新設し、保護者等の負担の軽減を図ってまいります。

自動体外式除細動器(AED)については、小学校と市立幼稚園保育園に設置するとともに、私立幼稚園保育園が設置する場合には、その費用の一部を補助してまいります。

スポーツ振興については、平成23年度全国高等学校総合体育大会「体操競技」の会場地となることから、組織体制の確立等に向けた取り組みを進めてまいります。また、スポーツ施設の予約システムの普及に努め、市民の利便性

の向上を図ってまいります。

骨寺村荘園遺跡については、平成23年度の世界遺産登録を目指し、文化庁、県および関係市町と連携しながら、取り組みを進めてまいります。

また、来訪者との交流やガイドの拠点とするため、空き家を整備するとともに、案内表示等の整備を進め、利便性の向上を図ってまいります。さらに、骨寺村荘園遺跡を含む、平泉の文化遺産を広く理解するための講演会等を実施しながら、意識の啓発にも努めてまいります。なお、教育行政の具体については、教育委員長より申し上げます。



22年春の開校に向け建設中の統合大原小学校舎



右 水防訓練に参加する自主防災組織
左 子育て中の親子が交流するおやこ広場



4 人と情報が活発に行き交うふれあいと連携のまちづくり

第4に「人と情報が活発に行き交うふれあいと連携のまちづくり」の施策について申し上げます。国・県道の幹線交通網の整備については、国道284号真滝バイパスと清田地区、国道342号花泉バイパスと厳美バイパス、国道343号大原バイパス、主要地方道一関大東線生田・流矢地区および主要地方道一関北上線の整備促進に努めてまいります。

交通ネットワーク網の整備

さらに、一関・気仙沼間を結ぶ地域高規格道路の建設や近隣生活圏との交通ネットワーク整備のため（仮称・栗原北上線の県道昇格についても、関係市町と一体となって要望してまいります。市道の整備については、国・県道整備との整合を図り、流通団地金沢線・清水原一関線、大原浜民線および石堂構井田線を整備するなど、地域と地域を結ぶネットワーク網の拡充を図るとともに、一関東第二工業団地の分譲に合わせ寺田下流通団地線の整備についても進めてまいります。さらには、新たな工業団地の整

備構想に関連する（仮称）滝平一ノ沢線、千厩アイスアリーナから広域農道にアクセスする（仮称）駒場広域連絡線の調査を実施するとともに、地域の生活道路についても整備を進めてまいります。街路の整備については、一ノ関駅東口へのアクセス向上を図るため、駅東前堀線の整備を進めてまいります。

ながら、市民との協働により基本計画を策定してまいります。公共交通については、川崎弥栄地区は新たに市営バス方式、長坂・猿沢地区、舞川地区についてはデマンド方式により運行を行いながら、各地域の実情に合った乗り合い交通の形態を検討してまいります。テレビの難視聴対策については、放送事業者の中継局の整備を要望するとともに、光ファイバーの有効活用を検討するなど、デジタル放送化に向け対応してまいります。

また、情報格差の是正については、光ファイバーの民間開放を積極的に推進し、携帯電話のエリア拡大などに努めてまいります。

5 水と緑を守り育み自然と共生するまちづくり

第5に「水と緑を守り育み自然と共生するまちづくり」の施策について申し上げます。

市民の環境保全意識の啓発

環境保全については、河川の水質の把握に努めるほか、自然観察会、スターウオッチングなどの環境教育活動を展開するとともに、

市民の環境保全意識の啓発に努め、市民、事業者、行政の協働による循環型社会の構築に向けた取り組みを推進してまいります。地球温暖化対策については、一関地球温暖化対策地域協議会と連携し、環境学習会の開催、広報の発行など、排出CO₂削減の必要性などの意識啓発に努め、取り組みを

推進してまいります。また、省エネルギーの推進と、環境負荷の少ない新エネルギーの導入を進めるためのビジョンを、今後2カ年度で策定してまいります。ごみの減量化、資源化については、ごみ問題対策巡視員との連携による分別収集の推進、生ごみの減量機器等購入への助成、自治会、

PTAなどによる有価物回収活動を支援し、資源の有効活用を意識啓発を図ってまいります。また、不法投棄対策については、新たに監視カメラを導入するなど、抑止に努めてまいります。景観については、景観計画に基づき、市民意識の啓発に取り組みとともに、良好な景観の形成に努



清流化を願って行われた千厩川へのサケ稚魚の放流

めてまいります。

個人住宅の耐震化促進については、木造住宅耐震診断事業と耐震改修助成事業を実施し、市民の住環境の安全確保に資してまいります。

上下水道施設の整備を推進

簡易水道事業については、厳美・萩荘、真滝・弥栄、舞川、磐清水、奥玉・小梨および田河津の事業を推進し、水道未普及地域の解消に努

めてまいります。

また、大原、摺沢、興田・猿沢、田河津および川崎の各簡易水道事業においては、膜ろ過設備による浄水場の整備や配水池等の築造、老朽配水管の更新を行ってまいります。

水道事業については、千厩地域への新たな供給のため浄水場を建設するとともに、老朽配水管の更新など、施設整備を計画的に行い、

安全な水の安定供給に努めてまいります。

また、上下水道料金収納システムを統一し、本庁、支所のいずれにおいても料金納付や各種手続きが行えるよう、利便性の向上を図ってまいります。

汚水処理対策については、磐井川流域関連一関公共下水道事業、千厩、東山地域単独公共下水道事業、花泉、大東、川崎地域特定環境

保全公共下水道事業による管路整備を推進するとともに、千厩汚水処理施設の整備を進めてまいります。

また、供用開始区域内の未接続世帯の水洗化を促進するとともに、農業集落排水施設の適切な維持管理や浄化槽の設置助成などを行い、公共用水域の水質改善を図り快適な生活環境の推進に努めてまいります。

主役は市民―協働により活力あるまちづくりを推進

以上、分野別施策の主なものを申し上げますが、「市政は市民のために」をモットーとして、市民の視点に立ち、活力あるまちづくりを推進してまいります。

市民との協働については、協働の指針となるアクションプランの策定に取り組み、それぞれの役割と責任を担いながら、協働のまちづくりを進めてまいります。

また、市民が主役のまちづくりを推進するうえで、市民と行政が情報を共有することは、基本であり最も重要なことでもあります。新たに広報モニター制度を設け、より親しまれる広報紙、ホームページづくりにも努め、適時的確な情報を提供してまいります。

広域行政組合や両磐地区広域市町村圏協議会などを通じて、生活圏、文化圏、経済圏などを共にしている平泉町、藤沢町と連携しながら、両磐地域の振興に取り組んでまいります。また、岩手県後期高齢者医療広域連合との連携を密にししながら、後期高齢者医療制度の円滑な実施に努めてまいります。行財政運営については、財政を取り巻く環境が一層厳しさを増す中、行政改革大綱・集中改革プランを着実に実行し、歳入・歳出全般にわたる徹底した見直しを行い、限られた財源の中で、当面する課題や将来にわたる多様な市民ニーズに的確に対応できる財政基盤の確立に努めてまいります。

また、合併前の旧7市町村で異なっていた、公共施設の使用料の統一により、受益者負担の適正化を図ってまいります。

現下の、わが国の経済・雇用情勢は、未曾有の世界同時不況により深刻な影響を受けており、これに対応した迅速な行動が求められているところでもあります。

当市におきましては、国の緊急経済対策にあわせ、事業の大規模な前倒しを行い、平成20年度、21年度予算を通じた経済対策を実施してまいります。

その取り組みといたしましては、幹線市道の改良や舗装、側溝などの道路整備、小中学校保育園などの公共施設整備、中小企業振興資金の融資枠および奨学金貸し付け

対象者数の拡大、テレビデジタル放送に伴う小中学校のテレビ受信装置の整備などを実施し、市民生活に密着した社会基盤の整備、公共施設の耐久性の向上、中小企業資金の円滑化等を重点的に実施し、地域経済の活性化と雇用の創出を図ってまいります。

今、まさに試練の時であり、しかし、逆境を次なる飛躍の好機ととらえ、すべての英知を結集し、岩手県南・宮城県北の中核都市として、さらなる未来発展に向け全力を傾注し、市民の負託に応えてまいります。

市議会議員各位ならびに市民皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



協働について理解を深めようと市民と市職員が参加して行われたワークショップ



地域と地域を結ぶ市道の整備を進めます(写真は流通団地金沢線)

新しい時代を切り拓き豊かな心を育む学びのまちづくり

鈴木功教育委員長が2月24日、第21回市議会定例会で述べた教育行政施策の概要をお知らせします。



鈴木功教育委員長

第21回市議会定例会の開会にあたり、平成21年度の教育行政施策について申し上げます。

今日の社会の現状は、高度情報化、グローバル化、少子高齢化による人口構造の急激な変化など、社会経済環境が大きく変化してきております。

教育の分野におきましては、価値観や生活様式の変化などにより、ニーズが多様化する中で、市民一人一人が自分のライフスタイルにあわせて、生涯にわたって「学び」に主体的に参画し個性や能力を発揮することができ環境づくりが求められております。

一関市が掲げる教育立市の実現のためには、「新しい時代を切り拓き豊かな心を育む学びのま

ちづくり」を教育振興の基本目標と定めた教育振興基本計画の着実な推進が要諦であり、本計画に沿った生涯学習、学校教育、社会教育、文化芸術、生涯スポーツの各般にわたる教育行政施策に取り組みでまいります。以下、その具体について申し上げます。

人生を豊かにする 生涯学習の推進

一つ目に「人生を豊かにする生涯学習の推進」について申し上げます。

一関に住み暮らす誰もが、人と人のつながりで構成される社会の一員として、自覚と責任を持ちながら、生涯を通じ学び自己実現できることが求められており、そのための環境を整えることが必要であります。

従いまして、家庭教育・学校教育・社会教育のそれぞれの領域で、その役割と機能を明確にしながら連携を深め、市民の学び心の喚起・啓発・高揚、そして支

援、さらには学びの場の条件整備に意を配し、市民の生涯にわたる学習環境づくりに努めてまいります。

また、児童生徒の減少による学校の小規模化と、近い将来高い確率で起きることが予想される大規模地震に対応する教育環境づくりは当市の喫緊の課題でありますことから、校舎等の安全確保と合わせ、学校規模の適正化に向け、市民理解を得る取り組みを進めてまいります。

さらには、ことばの力いわゆる言語力に着目し、20年度から

「ことばを大切に」する教育に取り組んでおりますが、「ことばの力の育成を着実に推進することにより、学びのまちづくりの形成を目指してまいります。

新しい時代に生きる力を 育む学校教育の推進

二つ目に「新しい時代に生きる力を育む学校教育の推進」について申し上げます。

東山地域交流センターの9月下旬の供用開始に向けた取り組みを進めてまいります。また、旧弥栄中学校校舎の耐震診断を実施し、老朽化した弥栄公民館の代替施設としての活用について検討してまいります。

健康の森セミナーハウス・まつるベスノールランドにつきましては、観光振興のための重点計画（アクションプラン）と整合を図りながら、早期復旧・再開に向け取り組んでまいります。

図書館につきましては、大東図書館のバリアフリー化工事を実施するとともに、新しい東山図書館の開館に向け取り組みを進めてまいります。また、一関図書館は磐井川の堤防改修に伴う一ノ関駅周辺整備の基本計画と合わせ検討してまいります。

多様で個性ある 文化の創造

四つ目に、「多様で個性ある文化の創造」について申し上げます。文化芸術の振興につきましては、20回を迎える東日本合唱祭や

いちのせき第九演奏会など市民の自主的な文化芸術活動を支援

学校教育につきましては、「確かな学力と豊かな心」を育てる教育を目標として進めてまいります。

確かな学力の向上につきましては、指導主事や学習指導専門員による教師への指導・支援の充実、学びの支援員の配置による児童生徒の発達に応じたきめ細かな学習指導を進めるほか、ことばを大切に育てる子どもの育成、外国語指導助手の増員による「小学校外国語活動」の充実に向けてまいります。

豊かな心をはぐくむ教育につきましては、生徒がさまざまな体験を通して人格の形成に資するよう、市内全中学2年生を対象にした長期社会体験学習を継続して実施するほか、学校図書蔵書冊数の一層の充実を図り、児童生徒が読書に慣れ親しむ環境の充実に努めてまいります。

また、教育相談員による学校不適応等に対する教育相談、特別支援コーディネーターおよび

するとともに、伝統的、歴史的な文化財や郷土芸能の保護・保存・継承・活用に努めてまいります。骨寺村荘園遺跡につきましては、遺跡の価値評価を正しく後世に伝えることができるよう、伝統的村落景観の調査研究を進めてまいります。また、平泉文化の世界遺産登録につきましては、市民による世界遺産登録祈念の音楽劇東京公演を支援し、全国に情報発信するとともに、国、県並びに関係市町との連携をさらに深め、登録への取り組みを進めてまいります。

一関文化センターの管理運営につきましては、引き続き指定管理者との一層の連携を図り、優れた舞台芸術鑑賞機会の提供に努めてまいります。

また、一関市博物館では「時の太鼓と城下町」、「(仮称)没後20年 色川武大・阿佐田哲也の世界展」、「東磐井の画家たち」などを、芦東山記念館では「もうひとりの東山」、「石と賢治のミュージアム」では「賢治作品文学講座・鉱物からのごとば」などを企画・開催してまいります。

地域に根ざした 生涯スポーツの推進

五つ目に「地域に根ざした生涯スポーツの推進」について申

学校サポーターによる特別支援教育の推進に努めてまいります。学校と家庭および地域との連携強化につきましては、学校と保護者が達成目標を共有する「まなびフェスト」および学校評議員制度の積極的な活用により、開かれた特色ある学校づくりを推進してまいります。

また、私立高等学校に在学している生徒の就学に係る保護者等の負担軽減を図るため、私立高等学校生徒学費補助金制度を



おいしそうに給食を食べる田河津小児童

し上げます。

生涯スポーツにつきましては、社団法人一関市体育協会やスポーツ指導員等と相互に連携を図り、中高年を対象としての生活習慣病に対応したスポーツ・健康教室の開催など、市民の健康づくりと地域に根ざした生涯スポーツの振興に努めてまいります。

社会体育施設につきましては、花泉体育館の改修工事など各施設の維持管理の充実とともに、公共施設予約システムの周知を図るなど、利便性の向上に努めてまいります。

また、平成23年度に全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の北東北3県での合同開催が決定し、当市が体操競技の開催地となりますことから、円滑な大会運営を図るための組織づくりを進めてまいります。

以上、新年度の教育行政施策の概要を申し上げますが、関係団体等との連携を図りながら、生涯にわたる市民の学習活動を促進し、「新しい時代を切り拓き豊かな心を育む学びのまちづくり」に尽力してまいります。所存でありますので、皆様方のご理解ご支援、ご指導を心からお願ひ申し上げます。



3年に1度催されているいちのせき第九演奏会

もに、校舎の耐震強度診断を行いながら安全度向上対策の検討を進めてまいります。

また、すべての市立幼稚園・小学校に自動体外式除細動器(AED)を配備いたします。

さらに、教職員コンピュータや校内LANの整備を進め、情報化の推進を図ってまいります。学校給食につきましては、安全・安心な給食の供給を心がけながら、食育に意を配した運営に努めるとともに、関係機関・団体との連携を図りながら地場産食材供給体制の構築を検討してまいります。

共に学び触れ合う 社会教育の推進

三つ目に、「共に学び触れ合う社会教育の推進」について申し上げます。

社会教育事業につきましては、市民が生涯の各時期において主体的に、そしてそれぞれの地域の学習資源を生かし地域課題解決や地域づくりについて共に学び触れ合うことができるよう、学習機会の提供に意を配しながら、活発な学習活動を促進してまいります。

また、ことばを大切に

岩手・宮城
内陸地震

震災復興支援住宅へ入居

避難勧告継続の2世帯、山谷分館避難所から

市は岩手・宮城内陸地震により避難勧告を受け、厳美公民館山谷分館で避難所生活を送っている2世帯11人について、震災復興支援住宅を建設し、2月21日、鍵の引き渡しを行いました。

本寺小学校II厳美町岡山IIの敷地内に建設した同住宅は、軽量鉄骨造り平屋建て2棟で、延べ床面積はそれぞれ47・04平方メートル(3DK)、71・34平方メートル(4DK)。空調設備を備えたほか、断熱材や二重サッシを使用し、気象条件などにも配慮した造りと

なっています。市は、今後の支援方法などについて話し合いを行った結果、自宅より近く、通学などの問題も解決する同地内へ復興支援住宅を建設することとし、1月中旬から工事を進めていたものです。

避難世帯の自宅付近では、現在関係機関により治山工事が懸命に進められています。市は、関係機関と連携し、一日も早い避難勧告の解除に向けて今後も努めていくこととしていますが、解除までには長期を要する見込

みとなつていくことから、2世帯にはそれまでの期間、同住宅を無料で使用してもらうこととしています。

同住宅の使用開始に伴い市は同日、山谷分館の避難所を閉鎖しました。昨年6月14日の地震発生以来延べ253日間にあたり設置していた避難所はすべて閉鎖となりました。

市消防団 地震対応に栄誉
消防庁長官表彰

一関市消防団(大森忠雄団長、団員2524人)は、岩手・宮城内陸地震での住民の誘導や警戒、広報活動などの功勞により、2月25日に東京で行われた全国消防団等地域活動表彰式で防災功勞者消防庁長官表彰を受賞しました。

2月26日、関係者が市役所本庁を訪れ、浅井市長に受賞を報告。大森団長は「市民の皆さんと連携しながら今後も励んでいきたい」と受賞の喜びを語りました。浅井市長は「自分たちの地域を自分たちで守るという意味で、消防団活動はまさにお手本。今後もよろしくお願ひしたい」と祝福しました。

宮城内陸地震での住民の誘導や警戒、広報活動などの功勞により、2月25日に東京で行われた全国消防団等地域活動表彰式で防災功勞者消防庁長官表彰を受賞しました。

2月26日、関係者が市役所本庁を訪れ、浅井市長に受賞を報告。大森団長は「市民の皆さんと連携しながら今後も励んでいきたい」と受賞の喜びを語りました。浅井市長は「自分たちの地域を自分たちで守るという意味で、消防団活動はまさにお手本。今後もよろしくお願ひしたい」と祝福しました。



2月21日、市職員も手伝い住宅への引っ越しが行われました

企業情報交換会 55社出展、積極的に交流

第3回企業情報交換会「いわて・みやぎ 技術・情報交流フェア2009」(勲岩手県南技術研究所センターなど主催)は2月18日、ダイヤモンドパレスで催され、約800人が参加しました。

展示や商談形式による技術・情報交流を通じて地域内企業の活性化を図ろうと平成19年か

ら行われている同交換会には、岩手・宮城両県などから合わせて55の企業が出展。各ブースでは、企業が自社の製品や技術について、製品展示やパネル、パソコンディスプレイなどにより工夫を凝らして紹介し、積極的な情報交換が行われていました。

同交換会では、矢嶋英敏(株島

津製作所代表取締役会長)による特別講演も行われました。矢嶋会長は、同社の事業再建の経験を「失敗を責めるより成功をみんんで喜び、加点主義で行った」と語り、「景気対策として、相続税などに思い切った政策が必要ではないか」と提言。参加者らは熱心に聴き入っていました。

◎問い合わせ先
本庁工業課工業振興係

岩手・宮城両県などの55企業が出展して行われた企業情報交換会

羽ばたけ! 「全国」の大舞台へ

ミニバスケット 一関ミニバススポ少

一関ミニバスケットボールスポーツ少年団(佐々木将年監督、団員34人)の男子チームは、1月10~12の3日間宮古市で行われた第32回岩手県ミニバスケットボール交歓大会で優勝し、3月28日から東京の国立代々木競技場第一、第二体育館で行われる第40回全国ミニバスケットボール大会への切符を勝ち取りました。

同団は一関小児童で構成され、大会出場メンバーは4~6年の15人。県大会では各地区を勝ち抜いたチームを相手に初戦から順調に勝ち進み、決勝では盛岡仁王スポ少を48-25の大差で下して優勝しました。



浅井市長に全国大会出場を報告し健闘を誓った杉内キャプテン(右)

2月23日、同団体のメンバー、関係者が市役所本庁に浅井市長を訪れ、全国大会出場を報告しました。

杉内瑛キャプテン(6年)は「県大会では準々決勝が苦しかった。全国大会では今までどおりのプレーをしたい。優勝を狙って頑張ります」と力強く健闘を誓いました。浅井市長は「本当におめでとう。全国大会では大きな選手も多いと思いますが、負けずに頑張ってください」と激励しました。

硬式野球 一関リトルシニア

硬式野球チームの一関リトルシニア(千葉博美監督、団員15人)は、昨年10月に奥州市ほかで行われた県大会での優勝などから、(財)全日本リトル野球東北連盟の推薦を受け、3月27日から大阪の京セラドームほかで行われる第15回日本リトルシニア全国選抜野球大会への初出場を決めました。

同チームは岩手県南・宮城県北の小学6年~中学3年の児童生徒で構成し、普段は市内で練習を重ねています。2月26日、同チームの大谷祥平キャプテン(水沢南中2年)、伊藤竜一副キャプテン(中田中同)、選手の高橋光君、木村隼君(いずれも一関中同)と千葉監督らが市役所本庁に浅井市長を訪れ、全国大会出場を報告しました。

浅井市長は「全国大会出場は本当に素晴らしいこと。今までの練習や試合の成果を存分に発揮して頑張ってください。健闘を期待します」と激励。大谷キャプテンは「3月下旬の全国大会に向けて練習を重ね、大会ではベストコンディションで頑張りたい。優勝を目指します」と力強く応えていました。



全国大会での活躍を誓い浅井市長と握手を交わす選手たち。右は千葉監督

合唱 アンサンブル 桜町中、市民合唱団

桜町中特設合唱部と一関市民合唱団は2月1日、盛岡市で行われた第18回岩手県合唱小アンサンブルコンテストで金賞を受賞し、3月20日から福島市音楽堂で行われる第2回声楽アンサンブルコンテスト全国大会へ、いずれも2年連続で推薦されました。

16人以下での合唱を競う県コンテストには、中学校の部に53団体、高等学校の部に46団体、一般の部に11団体が出場。中学校の部で桜町中から出場した4団体のうちの1団体、一般の部で一関市民合唱団メンバー有志による1団体がそれぞれ第1位を獲得しました。

2月26日、両団体のメンバー、関係者が市役所本庁に浅井市長を訪れ、全国大会出場を報告しました。

桜町中特設合唱部の加藤実希部長(2年)は「県大会より高いレベルを目指して努力し、他の学校に負けない演奏ができるよう頑張りたい」、同部テノールパートリーダーの神山洸樹君(同)は「全国大会では自分たちの力を精いっぱい出し、いい演奏をしたい」と決意を述べ、市民合唱団の尾形洋団長は「おかげさまで2年続けての出場となった。今回は昨年以上の成績を目指したい」と抱負を語りました。

浅井市長は「一関市が『合唱のまち』と言われるのも皆さんの頑張りのおかげ。全国大会では実力を発揮して、市の名をますます高めてきてください」と激励しました。



2年連続出場を浅井市長(左から3人目)に報告した桜町中、市民合唱団の皆さん

囲碁 「ヒカルの碁」木村君

日本棋院一関支部が開催している子ども囲碁教室「ヒカルの碁スクール」に所属する木村和紀君(南小5年)は、1月12日に盛岡市で行われた第5回岩手県少年少女囲碁大会小学生の部で優勝し、8月に東京で行われる全国大会への出場を決めました。

木村君は幼稚園時代から同スクールへ入校。週5日通うなどして腕を磨き、現在同支部6段の腕前を誇ります。

2月5日、木村君と昨年全国大会に出場し今年の県大会では第3位を獲得した佐藤祐杜君(赤荻小5年)、同支部関係者が市役所本庁に浅井市長を訪れ、県大会入賞を報告。木村君は「全国大会でも一生懸命頑張ります」、佐藤君は「7月にある県大会で全国大会を目指します」とそれぞれ語り、浅井市長の祝福を受けました。

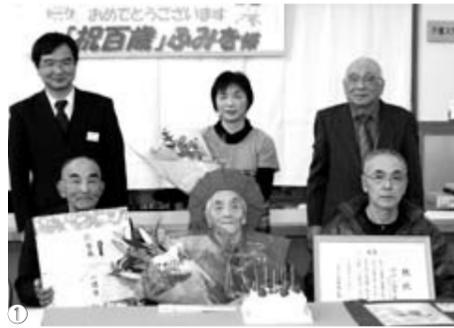


全国大会出場を決めた木村君(右)と県大会第3位に輝いた佐藤君(中央)

おめでとうございます

穴戸ふみをさん(千厩)

穴戸ふみをさんは2月21日、入所先の特別養護老人ホーム千寿荘で満100歳の誕生日を迎えました。阿部保健福祉部長が祝い状と記念品を手渡し祝賀施設から贈られたケーキのろうそくを五男の寛治さんと一緒に吹き消したふみをさんは、「みなさん、どうもありがとうございました」とお礼を述べました。



①赤いずきんとちゃんちゃんこをまとい笑顔の穴戸ふみをさん(前列中央)
②花束を笑顔で受け取る小野寺ミツキさん(右)
③親族らに囲まれた佐藤きみさん(前列中央)

たふみをさん。曰く「200歳まで生きたい」と語り、寛治さんが面会に訪れるのを楽しみにしているそうです。

小野寺ミツキさん(千厩)

小野寺ミツキさん「千厩町千厩」は2月25日、家族らに囲まれて自宅で満100歳を迎えました。訪れた小野寺千厩支所長が祝い状と記念品を手渡し、ミツキさんの長寿を祝いました。

故養吉さんと結婚し、子3人、孫5人、ひ孫7人に恵まれたミツキさん。身の回りのことは自分で行い、近所の医療機関まで歩いて検診に通っています。新聞を隅々まで読み、土いじりが好きで、編み物や裁縫が得意。この日着ていた帽子とセーターも自分で編んだものだそうです。

佐藤きみさん(東山)

佐藤きみさんは2月25日、満100歳の誕生日を迎えました。入所先の特別養護老人ホームやすらぎ荘でお祝いの会が催され、親族や施設関係者がぎ

みさんを囲み長寿を祝いました。鈴木東山支所次長が祝い状と記念品を手渡し祝賀施設職員からも花束やケーキが贈られ、訪れた12人の親族を代表し長男の妻勝子さん「花泉町」がお礼を述べました。

花泉町で生まれ、たきみさんは、故芳治さんと結婚し子3人、孫4人、ひ孫1人に恵まれました。好き嫌いなく何でも食べ、特に和菓子など甘いものが好物というきみさん。孫に囲まれうれしそうに笑顔を見せていました。

広報いちのせき広告の21年度取扱業者が決まりました

21年4月15日号からの広報いちのせきの広告を取り扱う業者が決まりました。広告掲載のお申し込みやお問い合わせは、右記へご連絡ください。

■平成21年度広報いちのせき指定広告取扱業者
㈱岩手日日新聞社(一関市)
☎0191-26-5111

INFORMATION 暮らしの情報

募集

地域おこし事業の実施団体・愛称

- ①実施団体 市は、地域おこし事業
- ②若者が主役の事業
- ③女性が主役の事業を自主的に実施する団体を募集します。
- ◇対象団体：中学生以上の市民(②はおおむね40歳以下、③はおおむね女性)により構成されている団体◇対象事業：活力ある地域づくりを推進するソフト事業◇補助率：事業費の3分の2以内◇交付条件：他の制度と重複して補助を受けることはできません。
- ◇対象期間：補助決定の日より22年3月◇受付期間：3月16日(月)～4月13日(月)

②愛称

★市役所

- ▶本 庁 ☎21-2111
- ▶花泉支所 ☎82-2211
- ▶大東支所 ☎72-2111
- ▶千厩支所 ☎53-2111
- ▶東山支所 ☎47-2111
- ▶室根支所 ☎64-2111
- ▶川崎支所 ☎43-2111

★一関市ホームページ

- ▶パソコンから <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/>
- ▶携帯電話から <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/m/>

★テレホンサービス

- ▶災害発生・休日(日曜・祝日)当番情報提供サービス ☎0180-991199
- ▶災害時の河川水位など 一関地域：☎21-8899 川崎地域：☎43-4112・4113

地域おこし事業にもっと関心を寄せていただき、より身近な制度とするため、地域おこし一般事業 若者が主役の地域おこし事業 女性が主役の地域おこし事業それぞれを募集します。

◇受付期間：3月16日(月)～4月13日(月) 最終日消印有効◇応募資格：市内に居住する人◇応募方法：所定の申込用紙に記入し持参、郵送または電子メールで。用紙は本庁協働推進課または各支所地域振興課に備え付けるほか、市ホームページに掲載します。

一ノ関駅周辺の整備に関するパブリックコメント 市は、磐井川堤防改修に伴

て公共施設を一ノ関駅周辺に再配置するなどのまちづくり基本構想の素案をまとめ、市民懇談会やワークショップを開催しています。この素案などを皆さんにお知らせし、広くご意見を頂くため、パブリックコメントを募集します。基本構想の素案などは、本庁企画調整課および各支所地域振興課に備え付けるほか、市ホームページに掲載します。

◇応募資格：市内に居住または通勤・通学する人および一ノ関駅を利用する人◇受付期間：3月16日(月)～4月10日(金)◇応募方法：住所氏名、連絡先(電話番号など)を記入の上、郵送持参、電子メールまたはファクスで◇意見の取り扱い：寄せられた意見を検討した後意見の概要と回答を公表します。

募集する内容と直接関係の

ないものや、個々の意見については回答しません。また、いただいた原稿は返却しません。

◎応募先・問い合わせ先：本庁企画調整課 ☎86441 FAX 21202 電子メール chousei@city.ichinoseki.iwate.jp

【I種】
国家公務員I種・II種採用試験

◇受験資格：昭和51年4月2日～63年4月1日生まれの人 63年4月2日以降生まれで、大学を卒業もしくは平成22年3月までに卒業見込み、または人事院がこれらと同等の資格があると認める人◇受付期間：4月1日(水)～8日(水)◇第1次試験日：5月3日(日)

【II種】
◇受験資格：▼昭和55年4月2日～63年4月1日生まれの人 63年4月2日以降生まれで、大学、短大および高専を卒業もしくは平成22年3月までに卒業見込み、または人事院がこれらと同等の資格があると認める人◇受付期間：4月1日(土)～4月11日(土)◇【郵送】4月13日(月)～22日(水)◇第1次試験日：6月21日(日)

◎問い合わせ先：人事院東北事務局 ☎022(2221)2022 人事院ホームページ <http://www.jijij.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

目印のことなら縫製機械整備技能士のいる
手づくりママを応援します
手づくりソーイング教室 好評開催中!!

最新機種 各一流メーカー製品 修理 特殊ミシン

来て、見て、さわって縫ってみて!!

●お手頃価格9,800円からご用意
●アフターサービスも万全
●県内どこへでも出張いたします

【各種メーカーミシン/販売・修理 ミシンの総合専門店】
Cotton Space
0120-565-340 Cotton Space 検索
●水沢サービスセンター/奥州市水沢区字北丑沢23-5
●盛岡店/盛岡市本宮字荒屋45-1 DNA MUSASI103
TEL.019-635-2812(代表) FAX.656-5180

私、小林がご相談を承ります。

結婚 本気で考えてみませんか...
地元密着の小さな相談室が心を込めてお手伝いします!

相談無料

初婚の方ももちろん、再婚、中高年の方々、結婚をあきらめてませんか。経験豊富なベテラン女性相談員が、初めから成婚に至るまで親身になりお手伝い致します。又、他府県におられるお子さまのご縁談も数多くお世話しております。お気軽にご相談ください。

幸福家庭賞受賞 アシスト・ユー・一ノ関(営) TEL.0191-23-4554

結婚相談室
㈱全国ブライダル連盟加盟(全国ネット)
お気軽にお電話下さい
一関市新大町15 富士ビル3F

ミュージカル「平泉」夕焼けの向こうに

平泉の平和と文化の思想・中尊寺建立供養願文の精神を、市民自らの手で創作したミュージカルです。小学1年から70歳代までの市民62人で結成されたみちのくミュージカルシアターが出演。広域から公募した22人の市民スタッフが舞台の裏方を支えます。
◇日時… 3月21日④18:00開演・22日④15:00開演※開場は30分前。開場1時間前から入場整理番号札を配付します。
◇会場…一関文化センター大ホール
◇入場料…全席自由2500円
◎問い合わせ先…ミュージカル平泉実行委員会事務局(じゃらの森内) ☎FAX④2990

花と泉の公園「ベゴニア館」市民無料開放デー

市民の皆さんに限り入館料が無料に。先着20組にはベゴニアをプレゼント。2割引で販売もします。
◇日時… 3月20日④~22日④9:30~15:00
※広報が住所のわかるものをご持参ください。家族全員が無料で入館いただけます。
◎問い合わせ先…花と泉の公園 ☎④4066または花泉支所産業経済課 ☎④2908

国民年金保険料の割引制度

21年度の国民年金保険料は、20年度より250円増えて月額1万4660円です。
◇前納でお得…一定期間分の保険料をまとめて前納すると、割引になりお得です。前納は現金納付もできますが、口座振替を利用すると、さらに割引されます。
◇口座振替で安心・お得…納め忘れがなく、手続きも簡単な口座振替は、保険料の割引制度も利用できるのです。当月分の保険料を当月末に引き落とす「早割」を申し込むと月額50円の割引になります。
◇1年分の保険料の違い
現金 毎月 17万5920円 割引なし
1年分を前納 17万2800円 3120円割引
口座振替 毎月(当月末引き落とし) 17万5320円 600円割引
1年分を前納 17万2230円 3690円割引
◎問い合わせ先…一関社会保険事務所 ☎④4246

生涯学習文化課 ☎⑤65595
軽自動車の名義変更・廃車の手続きについて
軽自動車税は4月1日現在の軽自動車の所有者に課税されます。これらの車両を新たに取得したり、名義や住所を変更、廃車などをした場合は、15日以内に手続きする必要があります。
手続きを行わないと、譲渡前の所有者に納税通知書が付されたり、下取りに出した車に翌年度も税金が課税されます。
3月中に軽自動車を廃棄し、手続きが遅れた場合は、廃棄

した事実がわかる書類などの提示をお願いします。
手続きの際には、必要なものを事前に確認の上、お出かけ下さい。
◎受付窓口・問い合わせ先…
【原動機付き自転車】1224c以下(バイク)・小型特殊自動車(農耕用など)本庁事務課 ☎②8241または各支所
市民課(事務係)軽自動車(125)・249ccのバイク、三輪(四輪)・二輪の小型自動車(250cc以上(バイク))
一関地区交通安全協会 ☎③264
または東磐井地区交通安全協会 ☎③2343

農振除外および編入の申し出を受け付けます
◇農用地区域からの除外(農振除外)…農用地区域は、農業のための利用を確保する区域で、原則として農業以外の目的での利用はできません。やむを得ず、農用地区域内で住宅などの建築を行いたい場合は、緊急かつ具体的な土地利用計画がある農振農用地以外に代替できる土地がない必要最小限の計画面積である。周辺農地に著しい影響を与えない農地の集団化、農作業の効率化その他土地利用に支障がない土地改良施設の有する機能に支障を及ぼさないの条

件をすべて満たす場合に限り、農用地区域からの除外(農振除外)をすることが出来ます。
◇農用地区域への編入…農業振興地域内にある白地農地で、確保保全したい農地または基盤整備などの補助事業該当地は農用地区域に編入します。
◇提出書類…一関農業振興地域整備計画農用地利用変更申請書、位置図、土地利用状況図、事業計画の概要、配置図、設計図、登記事項証明書、資金計画書 など(提出期限:5月1日(金)・29日(金))
◎問い合わせ先…本庁農政課 ☎②8421または各支所産業経済課

石と賢治のミュージアム開館10周年記念講演会
◇日時…3月21日④13時30分
◇会場…太陽と風の家◇内容…国柱会講師田中いく子氏による講演「宮沢賢治と国柱会」、新潟大学名誉教授斎藤文一氏による講演「賢治と宇宙と宗教」
◇参加料…無料
◎申込先・問い合わせ先…同ミュージアム ☎④73655

多重債務整理(消費者問題)の相談
◇多重債務整理(消費者救済資金融資)相談…毎週(月)④10時~16時◇弁護士・司法書士による消費者問題相談(予約)…毎週(火)④16時~、毎週(水)17時~◇会場…信用生活協一関相談センター
◎予約先・問い合わせ先…岩手県消費者信用生活協同組合一

旧沼田家住宅の定休日が変わります
市内田村町の市指定文化財「旧沼田家武家住宅」の定休日が4月から次のとおり変更になります。
◇4月~10月末…無休◇11月~3月末…毎週月曜日・月曜日が祝日の場合は翌日
◎問い合わせ先…教育委員会

旧沼田家住宅の定休日が変わります
市内田村町の市指定文化財「旧沼田家武家住宅」の定休日が4月から次のとおり変更になります。
◇4月~10月末…無休◇11月~3月末…毎週月曜日・月曜日が祝日の場合は翌日
◎問い合わせ先…教育委員会

東北地区国立大学法人等職員採用試験
◇受験資格…昭和55年4月2日以降生まれの人◇受付期間…4月1日(水)~10日(金)◇第1次試験日…5月17日(日)
◎問い合わせ先…東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務局(東北大学本部内) ☎022(2217)5676 ホームページ: http://www.bureau.hokku.ac.jp/shiken/

「おもてなしの心」講演会
◇日時…3月24日④13時30分
◇会場…一関文化センター中ホール◇講師…鳴子温泉郷「鳴子ホテル」女将高橋弘美さん◇参加料…無料
◎問い合わせ先…本庁商業観光課 ☎②8413(社)一関観光協会 ☎③2350

お知らせ
土日開庁について
転入転出の届け出が集中するこの時期、市は土曜・日曜でも手続きができるよう本庁・千厩支所を休日開庁します。
◇開庁日時…3月28日(土)・29日(日)・4月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)8時30分~12時◇取り扱い業務…「戸籍・住民票など」住所異動届、戸籍・住民票などの証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届け出受け付けのみ(国保・年金など) 国保届け出、医療費など支給申請
後期高齢者医療各種申請(国民年金届け出)(税金など) 納税(福祉)
(児童手当申請、介護保険変更手続き、障害者手帳変更手続き、内容により、取り扱えない業務や、持参し

消防用サイレン吹鳴および交通規制について
消防出初式のため、市全域にサイレンを鳴らします。火災と間違わないようにしてください。また、当日は観閲と分列行進が併せて実施されます。交通規制が行われますので、皆さんのご協力をお願いします。
◇日時…3月15日(日)7時~1斉吹鳴◇交通規制(全面通行止め)…総合防災センター前(料亭音羽角)・大浪せんべい店角(8時)・10時、大町通り(駅前交差点)・新鮮館おま(9時)~10時30分
◎問い合わせ先…市消防本部 消防課 ☎⑤0119

催し・講座
太極拳教室(練功十八法)
◇日時…3月19日(木)10時~11時30分◇会場…松川公民館◇講師…佐藤則子さん◇参加料…無料 当日参加可能です。
◎問い合わせ先…松川公民館 ☎④2410

多重債務整理(消費者問題)の相談
◇多重債務整理(消費者救済資金融資)相談…毎週(月)④10時~16時◇弁護士・司法書士による消費者問題相談(予約)…毎週(火)④16時~、毎週(水)17時~◇会場…信用生活協一関相談センター
◎予約先・問い合わせ先…岩手県消費者信用生活協同組合一

女性センターの「女性相談事業(要予約)」
◇日時…3月30日(日)10時~16時◇会場…同センター相談室
◇対象…市内在住の女性◇内容…女性が抱える悩みや心配ごと 匿名でも受け付けます。
◎問い合わせ先…同センター ☎FAX②145

消防用サイレン吹鳴および交通規制について
消防出初式のため、市全域にサイレンを鳴らします。火災と間違わないようにしてください。また、当日は観閲と分列行進が併せて実施されます。交通規制が行われますので、皆さんのご協力をお願いします。
◇日時…3月15日(日)7時~1斉吹鳴◇交通規制(全面通行止め)…総合防災センター前(料亭音羽角)・大浪せんべい店角(8時)・10時、大町通り(駅前交差点)・新鮮館おま(9時)~10時30分
◎問い合わせ先…市消防本部 消防課 ☎⑤0119

あらゆる看板 印刷・プリント・彫刻・アクリル成型加工
オリジナルステッカー・プリントも
岩手県屋外広告業登録第0105号 広告美術一級技能士(広ベ第1号)
本社/岩手県一関市竹山町3-12 E-mail/ujie@vega.ocn.ne.jp TEL 0191-23-6295 FAX 0191-23-6294

アットホームでフレンドリーな講師なので、初めての方でも安心!
入会金 ¥0 (通常 ¥6,000) 二人以上でご入会の場合、お月謝 50%OFF (最初の1ヶ月、グループレッスンのみ)
●聞く、話すだけでなく、読み、書きもレッスンしますので、総合的に英語力を伸ばすことができます。
●毎月々の月謝制(グループレッスン¥6,300~¥7,350)なので1ヶ月からでも体験的にレッスン可能。
●各種英語資格試験や目的に対応したカリキュラムも充実。
●文化交流の一環として、さまざまなイベントを実施。
●講師と一緒に海外ホームステイ、学校訪問。
M&B (1歳~お母さんと一緒のクラス)・幼児クラス・小学生クラス・中学生クラス・高校生・大人クラス・個人レッスン・家庭教師



上/病気のお鈴(左)が「来年この花が咲くのをみるのが楽しみ」と花の種をまくシーン
左/千厩高箏曲部の演奏と梅寿会の踊りで幻想的に極楽浄土を表現

温かな感動と拍手に包まれ

千厩地域市民劇場第7回どっから座公演「花のかおる古里清田城の物語」(千葉守実行委員長)は2月21日、千厩体育館で催され、約450人の観客が手作りの舞台を楽しみました。

団員によるオリジナルの脚本は、約420年前の清田を舞台に、飢きんや戦乱の中、病で倒れた少女、お鈴が最後にまいた一粒の花の種が、清田を花の里に変えるというストーリー。清田小PTAコーラス、千厩高音楽部による「ふるさと」で幕を開けた舞台には、12月から練習を始めた団員のほか、清田小田植え踊り、小羊幼稚園児、熊田倉神楽など総勢100人以上が出演。方言となじみの地名を交えたせりふで、戦を繰り返すことの無益さ、花咲く平和なふるさとの大切さを訴えた舞台に、観客から惜しめない拍手が送られました。

どっから座の菅原正憲座長は「スタッフの努力、清田の皆さんの協力で成し遂げた舞台。今後も地域の眠っている題材を掘り起こしていきたい」と語りました。



震災を振り返り意見が交わされたパネルディスカッション

地域の視点で復旧活動探る

北上川リバーカルチャーアソシエーション主催の北上川フォーラムは2月15日、ベリーノホテルで開かれました。第1部は達増知事とアブデルナーセル駐日エジプト特命全権大使が対談。第2部では浅井市長ほか4人をパネリストとして岩手・宮城内陸地震のパネルディスカッションが行われました。それぞれが震災を振り返り、今後の復旧・対策について意見が交わされ、コーディネーターの平山健一会長が「震災を通して『一関は助け合える地域』と実感できたことは今後の力になる」とまとめました。



新しい楽器を手にする園児

幼年消防で和太鼓など整備

千厩小羊幼稚園(堀秀子園長、園児52人)の幼年消防クラブは、財団法人日本防火協会が「宝くじの普及広報事業」を財源に行っている「平成20年度民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進事業」の助成を受け、和太鼓13個と鉄琴1台を購入整備しました。

幼年消防クラブの鼓笛隊活動を通して地域行事や幼年消防大会などに参加し、幼児期からの正しい火の取り扱いや消防の仕事に対する理解を深めるために整備されたもの。園児たちは、元気に太鼓を打ち鳴らし、その響きに目を輝かせていました。